



行谷小学校 学校だより

日本一のトキの学校

# トキっ子

第2号 [5月号]

令和2年5月18日発行



シリーズ「新型コロナウイルスに負けるな！」

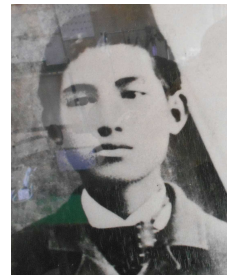
5月12日 = 創立118周年 =

校長 笠井 猛雄



緊急事態宣言が全国に出され、4月25日から学校が臨時休業になりました。その後、4日間の休業延長があり、保護者の皆様にはさらなるご負担をおかけすることになりましたが、5月11日から学校を再開することができました。臨時休業中における保護者の皆様のご理解とご協力に改めて感謝申し上げます。学校が再開した5月11日の臨時全校朝会で、子どもたちに次のように話しました。  
**「今日から学校がまた始まりました。休み中の課題はしっかりとできましたか。先生方は、感染が広がらないようにするためにはどうしたらいいか、勉強の遅れを取り戻すためにどうしたらいいか、休み中も一生懸命考えてきました。皆さんも今日から先生方と一緒に、新型コロナウイルスに負けずに、勉強や運動はもちろん、マスクをして感染を防ぐことなど、自分が今できる当たり前のことを一生懸命頑張りましょう！」**

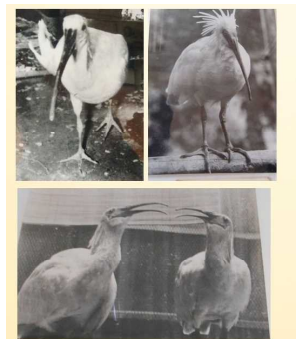
学校が再開した翌日の5月12日は、行谷小学校の118回目の創立記念日でした。全校朝会で、「行谷小のあいうえお」を確認した後、次の話をしました。まず、右の写真を提示して「誰か分かりますか？」と子どもたちに尋ねましたが、手が挙がりませんでした。「118年前の人です。」とヒントを出すと、「校長先生…？」という声が上がりました。



**「今日は行谷小学校の118回目の誕生日です。創立記念日です。この人は、今から118年前の行谷小学校の一番最初の校長先生です。川上羊次先生と言います。行谷小学校の一番はじめの校長先生なので、顔と名前を覚えておきましょう。」**

川上羊次先生は、校長として明治35年5月～明治38年3月まで在籍されました。当時の学校名は「新穂第二尋常小学校」です。その後学校名は、「新穂第二尋常高等小学校」「新穂尋常小学校」「新穂尋常高等小学校行谷分教場」と変わり、昭和24年3月に「新穂第二小学校」、そして昭和27年4月に現在の「行谷小学校」という学校名になりました。

次に、行谷小学校で飼っていた4羽のトキの話をしました。行谷小学校では、1965年（昭和40年）から2年間で、合計4羽のトキを飼育していました。（右写真）子どもたちに4羽のトキの名前を覚えてもらいました。4羽のトキの名前は、「かずちゃん(左上)」「ふくちゃん(右上)」「ひろちゃん(左下)」「ふみちゃん(右下)」です。そのトキを捕獲した人の名前の一部を取って名付けられました。それぞれ、阿部和夫さんの「かず」、福田嗣夫さんの「ふく」、近辻宏婦さんの「ひろ」、大葉文雄さんの「ふみ」です。



最後に、いつものように、子どもたちにエールを送りました。  
**「トキを飼育したことがある学校は、日本では、行谷小学校だけです。全校でトキ学習をしている学校も行谷小学校だけです。行谷小学校は「日本一のトキの学校」です。川上校長先生も皆さんのことを応援していると思います。新型コロナウイルスに負けないでトキ学習を頑張りましょう。これからも「日本一のトキの学校」の子どもとして当たり前のことを一生懸命やって、大きく成長してほしいと思います。」**  
 118年目の行谷小学校は、これからも「日本一」の伝統を受け継ぎ、新型コロナウイルスに負けずに全校体制でトキ学習を進めていきます。